



雪谷の清流

岩手県立軽米高等学校
学校通信63号
令和3年7月30日発行

6月・7月の軽米高校トピックス

軽米一日総合大学

6月17日、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった「軽米一日総合大学」を講座の時間短縮、講座規模の縮小、受講人数を調整し密にならないことなど感染対策を行い2年ぶりに実施することができました。

この行事の目的は、大学で行われている講義を実際に体験し、大学での学びへの興味・関心・意欲を高めること、管内で実際に働いている方のお話を伺い、高校卒業後や上級学校進学後の就労への理解を深めることにあり本校の魅力ある行事の一つです。

岩手大学、岩手県立大学、PJ二戸フーズ、菅文、二戸時計工業、軽米町役場より講師をお招きし、8つの講座を開講しました。大学の講座では、最先端の研究や概論について受講、また大学で学ぶ意義について理解を深めることができました。企業の講座では、実際に働いている方のお話を伺い、就労への理解を深めることができました。自己の進路について深く考える機会となりました。



軽米高校コミュニティスクールの開始

本校は、「地域に開かれ、地域に支えられ、地域とともにある学校づくり」を目指し、今年度よりコミュニティスクール（学校運営協議会制度）を導入いたしました。

さて、コミュニティスクールとは一体なに？「学校運営協議会」を設置している学校のことを言います。

そして「学校運営協議会」とは、法律に基づき、一定の権限と責任をもち、保護者・地域の声を学校運営に生かし、「地域とともにある学校」づくりの核となる組織のことです。その役割は、学校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること、学校運営等について意見を述べることです。

すなわちコミュニティスクールとは、皆さんの声が反映される学校、皆さんが教育活動に参画できる学校、地域ぐるみで子どもたちを育てる学校です。

6月8日に第1回学校運営協議会が開催され、会長(中村正志委員)、副会長(玉館誠委員)が選出されました。また、学校長から「学校経営計画」が示され承認いただいたほか、委員の皆様から様々なご意見をいただきました。ご意見を参考にしながら、地域に根差した魅力ある学校づくりを行っていきたく思います。



中学生一日体験入学

7月2日中学生一日体験入学を行いました。

中高一貫校である軽米中学校のほか、九戸中、福岡中、金田一中、大野中、中沢中、長者中、城西中、安代中から参加いただき、昨年より多い81名の参加がありました。

開会行事の後、吹奏楽部と音楽部による演奏披露、生徒会執行部による学校紹介、校長による学校説明を行いました。

その後、中学生は授業体験と部活動体験を行い、軽米高校の雰囲気を感じ取ってもらいました。



清掃コンクール・授業納め式

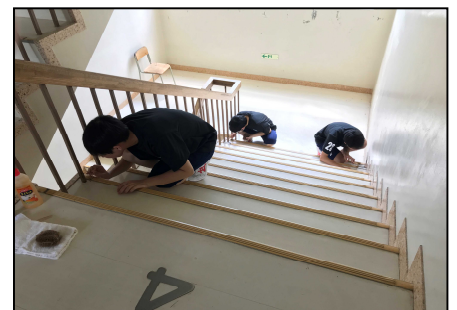
昭和60年から脈々と続く軽米高校の伝統行事「清掃コンクール」が行われました。

夏休み前の7月21日、校舎愛護、感謝を込めて全校生徒が一丸となり清掃美化活動に努めました。コンクールというだけに、清掃状況の審査項目を設定しクラス対抗で順位を決定しました。

優勝は、クラスマッチに続き3年2組2冠達成です。準優勝3年1組、3位は2年2組でした。

授業納め式は、気温が上昇する中、熱中症対策として、エアコンの効いた視聴覚室、情報処理室に生徒を集め、校内放送での開催となりました。早急な各教室へのエアコン設置が望まれます。校長先生からは、夏休み前の振り返りと休業中の充実した過ごし方についてお話をいただきました。

夏季休業に入ると課外授業、インターンシップ事業等が実施されます。3年生は就職、進学に向け本格的取組を行います。夏を制するものは、勝者となります。暑さに負けず、頑張りましょう。



東北大会・インターハイ 結果

(1) 陸上競技部

第76回東北高等学校陸上競技大会

- ・小笠原 彩 夏(3) 女子ハンマー投 4位 42m90 IH進出
女子円盤投 19位 29m40 (自己ベスト)
- ・上 澤 千 夏(3) 女子ハンマー投 10位 38m40 (自己ベスト)

2021 全校高等学校総合選手権大会 (IH)、

7/28(水)~8/1(日) 場所: 福井県 9.98 スタジアム

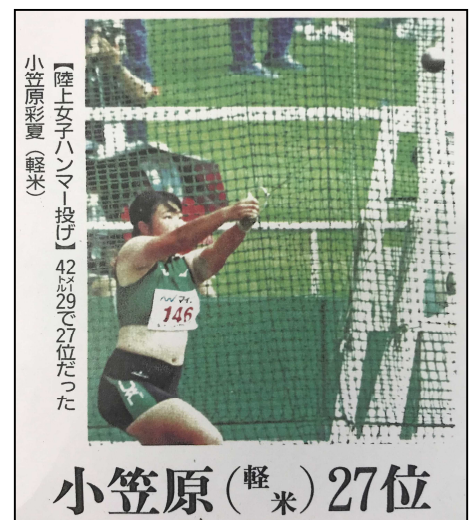
- ・小笠原 彩 夏(3) 女子ハンマー投 27位 42m29

(2) 卓球部 男子

第90回全国高等学校体育総体卓球競技東北ブロック代表決定戦

- ・1回戦 軽米高等学校 0-3 福島東陵 (優勝: 東北代表)

(池端 皇(3)、川原歩士(3)、間澤康大(2)、福田柊真(2)、圃田康生(2)、下谷地雄紀(2))



R3.7.29 デイリー東北

